

渡邊デモクラシー フェローシップ

対象：日本の若手・中堅世代



対話型プログラムが育む、次世代のリーダーシップ

全米日系人博物館（JANM）のデモクラシーセンターでは2024年より、日本の若手・中堅世代を対象にした「渡邊利三デモクラシー・フェローシップ」を行っています。選抜されたフェローは2週間の訪米プログラムなどに参加し、グローバルな民主主義を実現していくためのリーダーシップを学びます。



全米日系人博物館（JANM）



マンザナー強制収容所跡



ホワイトハウス

スケジュール

2024年11月4日（月）：2025年度フェローシップ応募受付開始

2025年1月30日（木）：応募受付締切

4月：2025年度選出フェローの発表

5月30日（金）&31日（土）：
フェローシップ・オリエンテーション（東京）

7月21日（月）～8月1日（金）：訪米プログラム

秋：フェローシップ公開イベントの開催（日本）

フェローシップの概要

「渡邊利三デモクラシー・フェローシップ」は、例年7月下旬に実施する訪米プログラムを中心としたリーダーシップ・トレーニング・プログラムです。さまざまな分野で双方向の学びの場を持ち、日米間でのネットワークを築いていくことで、民主主義、多様性、日米間の理解と協力を促進していきます。

フェローシップの詳細・応募はこちらから→

www.janm.org/ja/democracy/watanabe-democracy-fellowship



問い合わせ：
渡邊デモクラシー・フェローシップ事務局
democracyfellowship@janm.org

応募資格

対象：民間企業、政府機関、アート、メディア、NPO / NGO、教育機関などの分野における、若手および中堅（企業や団体勤務、自営業などの別を問いません）

国籍：日本国籍を有する者、または日本の特別永住者

年齢：45歳以下（応募時点）

職歴：5年以上

英語力（目安）：TOEIC 900点以上、TOEFL 630点（CBT 267点、iBT 109点）以上、英検1級以上

その他の応募要件：

- リーダーシップ能力を有し、今後の成長が見込めること
- 公共の利益のために働く責任感があること
- 民主主義、異文化、分野をまたぐコラボレーション、および日米関係に関心を持っていること
- 政策、サステナビリティ、DEI（多様性、公平性、包括性）、市民の政治参加推進、教育などに携わり、人々に影響を与えたり変化を起こしたりする立場や職種に現在ある、または将来就く可能性があること
- 訪米プログラム後も渡邊フェローシップとの関わりを継続し、ネットワークの成長を支援する意志があること

応募方法

応募方法：応募には「応募フォーム」と、推薦者にご記入いただく「推薦フォーム」の2つのフォームの提出が必要です。

募集受付期間：2024年11月4日（月）
～2025年1月30日（木）

選出人数：10人

訪米プログラムの内容

「渡邊デモクラシー・フェローシップ」の訪米プログラムでは、フェローはロサンゼルスとワシントン D.C. の2都市にあわせて約2週間滞在し、民主主義や多様性を実現していくための社会システムや市民の政治参加、シンクタンクやNPOの役割など、アメリカの民主主義をめぐる課題と取り組みについて学び、その担い手と対話を持ちます。特に日系アメリカ人の視点からアメリカ社会を見る試みは、DEIについてより具体性を持った新たな理解をもたらします。



米国議事堂前



米国連邦議員とのミーティング

フェローシップが給付するもの

- 訪米プログラム参加のための、日本の空港からアメリカへの航空券（往復、エコノミークラス）
- 訪米プログラム中のアメリカでの宿泊施設
- 訪米プログラム中の諸経費（詳細はホームページ参照）

「バイデン大統領と岸田総理大臣は、グローバルな民主主義を推進し、日米関係を強化するために全米日系人博物館が新たに創設した渡邊利三デモクラシー・フェローシップを称賛する」

「ファクトシート：岸田総理大臣の国賓待遇での米国公式訪問」より抜粋（2024年4月10日発表）



渡邊利三デモクラシー・フェローシップの目的

「渡邊利三デモクラシー・フェローシップ」は、民主主義の価値や日米間の理解と協力を促すことによって、グローバルな民主主義を推進し、日米間の絆を強化することを目指すものです。

ロサンゼルス全米日系人博物館（JANM）内、ダニエル・K・イノウエ民主主義保存全米センター（デモクラシーセンター）が行う「渡邊デモクラシー・フェローシップ」は、日本の若いリーダーに向け、アメリカの民主主義の現実と歴史、課題と取り組みについての学びと対話によって、より深い理解とパートナーシップ構築の機会を提供します。このフェローシップを通じた日米間の関係構築により、グローバルな規模での民主主義を確固なものとし、個人の権利と自由、社会正義が尊重される社会づくりと、日米をはじめとする民主主義国家の連携によるグローバルな安定と繁栄を推進していきます。



全米日系人博物館（JANM）



ダニエル・K・イノウエ民主主義保存全米センター（デモクラシーセンター）

渡邊利三デモクラシー・フェローシップは、渡邊利三氏（公益財団法人 渡邊財団名誉会長）からのご寄附によって運営しています。